



『小金井教育の日』生徒会による意見交流

心の中の「ともしび」(教育長コラム)

中学生のときには目立つのが嫌いでおとなしかった萩本欽一さんは、ある日友達に誘われて黒板にいたずら書きをしてしまい、叱られるのを覚悟したとき「男の子ってね、これぐらいの勇気がないとダメよ」という先生の一言で、積極的な生徒に生まれ変わったのだそうです。(読売新聞)

小さいころ周りが驚くような事件を起こしてばかりいた黒柳徹子さんは、いつも校長先生から「君はほんとうはいい子なんだよ」といわれ続けてのびのびと育ち、国民から愛される女優になりました。『窓際のトットちゃん』

中学校まで成績がオール1だった「何でも鑑定団」の北原照久さんは、何とか滑り込んだ高校でたまたま60点を取ったときに「すごいじゃないか。お前は俺のクラスの誇りだ。」という先生の一言でスイッチが入り、猛烈に勉強をし始め、ついに卒業時には学年で一番になったそうです。(日本教育新聞)

色弱で希望の高校に進めず抜け殻のようになっていた小堺一機さんは、ある日父親の「いいなあ、人と違う色が見られて」という一言によって心に太陽の光が差し込み、絶望から救われたそうです。(PHP)

親や教師がさりげなく口にした温かい一言が、子どもの心の中にしっかりと根を下ろす。そしてその言葉が、折に触れて心の中で繰り返されて、少しずつ大きなものになっていく。人生には、ときには嵐のような悲しみにうちひしがれたり、絶望感で心の中が空っぽになったりすることがありますが、その温かい一言が大きな「ともしび」となって、やさしく心の中を照らし続ける……。

「ともしび」が人生を変える大きな力になるとするならば、親として、教師として、「ともしび」になるような温かい言葉を、どれだけ多く子どもたちに贈ることができるか。それこそは大人の価値を計る重要な物差しのひとつだと私は考えています。



【略歴】
多摩市立多摩中学校長
小金井市立小金井第一中学校長

小金井市教育委員会 教育長 山本 修司

市立小・中学校 児童・生徒表彰

平成26年度も、市立小・中学校の児童・生徒が様々な分野で活躍し、すばらしい成果を収めました。平成27年2月12日、その中でも特に優秀な成績を収めた団体・個人（敬称略）を表彰しました。

学校名	学年	氏名・団体名	表彰内容	学校名	学年	氏名・団体名	表彰内容
第三小学校	3年	矢内 梨理	シヨパン国際ピアノコンクール 東京地区大会 銅賞	第一中学校	—	剣道部女子	第8～11合同ブロック中学校春季剣道大会 女子団体戦 準優勝
第三小学校	4年	奥村 仁汰	関東空手道選手権大会 小学校4年組手の部 出場	第一中学校	—	ソフトテニス部	多摩東部地区中学校ソフトテニス新人大会 女子団体 優勝
第三小学校	4年	船田 侃志	リアルファイティング空手道選手権大会 小学校3・4年の部 準優勝	第一中学校	—	テニス部男子	東京都中学校新人テニス選手権大会 男子団体 ベスト8
第三小学校	4年	柴田 眞子	全日本アールンピアノコンペティション 全国大会 第6位	第一中学校	—	テニス部女子	東京都中学校新人テニス選手権大会 女子団体 ベスト8
第三小学校	5年	村山 一央	ピティナ・ピアノコンペティション 全国大会 入選	第一中学校	—	卓球部男子	関東中学校卓球大会 男子団体戦 出場
第三小学校	6年	糸井 美稀	小学生・中学生全国空手道選手権大会 出場	第二中学校	3年	中田 嬉歩	関東中学校陸上競技大会 出場
東小学校	6年	柳 優花	全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 出場	東中学校	—	生徒会	地域へのボランティア活動推進運動
本町小学校	2年	山田 夏歌	ピティナ・ピアノコンペティション 全国大会 ベスト31賞	緑中学校	1年	宮崎あんず	東京都統計グラフコンクール 東京都知事特別賞
緑小学校	6年	高野 涼香	歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 小学校高学年部門 第3位	緑中学校	3年	満尾 悠河	東京都中学校テニス選手権大会 男子ダブルス 第3位
第一中学校	2年	西口 大河	全国中学校水泳競技大会 出場	緑中学校	3年	伊藤 佑亮	東京都中学校テニス選手権大会 男子ダブルス 第3位
第一中学校	3年	宇根 勇輝	関東中学校水泳競技大会 出場	南中学校	3年	菅沼 虹希	全国中学校水泳競技大会 出場

問 指導室 Tel 042-387-9877

読書感想文コンクール表彰式

平成26年11月18日に市立小・中学校読書感想文コンクールの表彰式が行なわれました。今年度の応募総数は、1,428点でした。この中から、最優秀賞に4人、優秀賞に10人の児童・生徒（敬称略）が選ばれました。

最優秀賞			優秀賞					
学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
第一小学校	4年	近藤 紗桜里	第一小学校	2年	片山 裕貴	南小学校	6年	綾野 里咲
緑小学校	2年	今澤 真心	第二小学校	3年	前田 悠衣	緑中学校	1年	安達 楓香
緑小学校	6年	今澤 結友	本町小学校	1年	名本 英瑠	緑中学校	2年	横山 智咲
緑中学校	3年	箱井 悠理	本町小学校	3年	太田 千夏	緑中学校	3年	榎田 花蓮
			緑小学校	5年	山本 佳恵	南中学校	3年	陶山 竜馬

問 指導室 Tel 042-387-9877

「小金井市いじめ防止基本方針」を策定しました

小金井市は、平成24年10月に「いじめのないまち小金井」を宣言し、その実現に取り組んできました。このたび、国のいじめ防止対策推進法及びいじめ防止基本方針等に基づき、学校、家庭、地域、関係機関の連携の下、いじめの未然防止、早期発見と対応、重大事態への対処のための対策を総合的、効果的に推進するための「小金井市いじめ防止基本方針」を策定しました。

問 指導室 Tel 042-387-9877

成人の日記念行事が開催されました

平成27年1月12日小金井市民交流センターにおいて成人の日記念行事を実施しました。

今年の対象者は平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの方1,241人でした。

当日は市外の方も含めて735人の出席がありました。

今年も新成人の有志等により構成された成人の日記念行事実行委員会により、企画・進行を行いました。

記念式典では、新成人の代表者による新成人の言葉が読み上げられ、「多くのことに興味、関心をもち、積極的にチャレンジし、失敗や挫折を乗り越えてその経験から、様々な考えや力を身につけ、相手のことを理解していくことが大切だ」と力強く決意を述べていました。

新成人のこれからのご活躍を期待します！

☎ 生涯学習課 Tel 042-387-9879



記念行事の様子（貫井囃子保存会による演技）

広々ゆったり ほっとスペース きたまちセンターにお越しください

昨年4月1日、市内4番目の地域センターとして貫井北センター（愛称きたまちセンター）が開館しました。1階に図書館、2階に公民館という低層2階建てです。

1階は、広々としたエントランス、読書テラス、飲食コーナーなど気軽に入りやすい雰囲気がつくられています。そこには案内受付があり、エレベーターも設置されています。

2階に上がると公民館案内受付があり、横にロビー（フリースペース）が広がっています。このフリースペースの中にも若者コーナーと高齢者優先の思いやりコーナーを設けています。

全館にわたり広々とした通路とフリースペースを確保し、使いやすさとユニバーサルデザインの視点を重視、人々が集まりやすく、優しく、分かりやすい地域センターを目指しました。

きたまちセンターの運営について本市はNPO法人「市民の図書館・公民館こがねい」に事業委託し、市民協働・公民連携の下で市民自らが施設運営に参加して市と協働を図りながら地域に密着したサービスを提供しています。ぜひお気軽にご利用ください。

☎ 公民館 Tel 042-383-1184



【所在地】 貫井北町一丁目11番12号

【電 話】 公民館042-385-3401

図書館042-385-3561

【開館時間】 午前9時～午後10時（図書館は午後7時まで）

【休館日】 第一・三火曜日

12月29日～1月3日（図書館は1月4日まで）

【施設】 駐輪場、授乳室、障害者用トイレ、陶芸窯、スタジオ、若者コーナー、喫茶コーナー（駐車場はありません。）

【アクセス】 武蔵小金井駅北口から徒歩12分

バス小平団地行及び中大循環で「貫井北町」下車

小金井市史 近世部会活動が始まりました

現在、新たな『小金井市史』の編さんが進行中です。『小金井市史』は、資料編5冊（考古・近世・近代〔刊行済〕・現代・小金井桜〔刊行済〕）、通史編の刊行を予定しています。

近代・現代部会に続き、今年度から近世部会が発足し、調査員による活動が行われています。市民協働の観点から市民協力員の活動も行われています。また、「小金井古文書の会」による古文書の解読など、市史編さん事業には多くの市民のみなさんの協力をいただいています。

☎ 生涯学習課 Tel 042-387-9879

貴重な文化財収集へ
ご協力をお願いします

教育委員会では、歴史的価値のある貴重な文書や写真を集めています。
ご家庭で廃棄する前に生涯学習課文化財係（Tel042-387-9879）までご相談ください。

「小金井チャレンジデー2015」を開催します

だれでも、どんな運動・スポーツでも15分動いたら連絡を！

～平成27年
5月27日(水曜日)
に開催!～

「チャレンジデー」って何!?

チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に全国で一斉に行われ、午前0時から午後9時までの間、市域内で15分以上継続して運動やスポーツをした人の参加率を人口が同規模の自治体同士で競う、住民総参加型のスポーツイベントです。スポーツはもちろんのこと、体操や散歩なども対象となり、誰でも参加できる点が特徴です。(対戦の結果、負けた方の自治体が相手の自治体の旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚し相手の荣誉を称えます!)



ラジオ体操にチャレンジ!
(小金井チャレンジデー2014)



■ 昨年の結果は・・・

- 東京都小金井市 30, 291人 (25.9%)
- ☆ 福岡県大牟田市 85, 194人 (69.8%)

残念ながら対戦相手の大牟田市(参加9回目)に敗れましたが、3万人を超える多くの皆様のご参加を得ることができました。

小金井市は今年も参加を予定しておりますので
皆さんのチャレンジをお待ちしています!

問 生涯学習課 Tel. 042-386-2462

旧谷口家のオニイタヤ

「旧谷口家のオニイタヤ」(中町4-16-5所在)を市の天然記念物に指定しました。このオニイタヤはカエデ科の一種で、高さ14m、幹周囲4.2mあり、個体分布の希少性からも貴重な植物です。

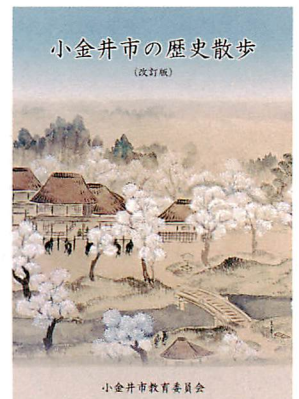


問 生涯学習課
Tel. 042-387-9879

「小金井市の歴史散歩(改訂版)」 を読んでみませんか?

本書は、市内の文化財や歴史を網羅的にまとめたもので、平成17年度発行以来、市内めぐりなどに大いに活用されてきました。生涯学習課文化財係、文化財センター等で1冊100円にて販売しています。

問 生涯学習課
Tel. 042-387-9879



編集後記

今号から紙面を変更し、配布方法を見直しました。多くの方に読んでいただけるよう、今後も紙面の充実に努めてまいります。(庶務課)

編集発行

小金井市教育委員会庶務課 〒184-8504 小金井市前原町3-41-15 Tel.042-387-9872